



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月13日

上場会社名 K&Oエナジーグループ株式会社 上場取引所 東
コード番号 1663 URL <https://www.k-and-o-energy.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 緑川 昭夫
問合せ先責任者 (役職名) 総務部マネージャー (氏名) 石田 広成 (TEL) 0475-27-1011
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	69,500	△1.6	8,505	10.6	9,209	13.0	6,863	36.5
2024年12月期第3四半期	70,599	△2.5	7,688	4.0	8,151	3.3	5,029	4.8

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 8,165百万円(30.0%) 2024年12月期第3四半期 6,281百万円(6.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	257.23	256.28
2024年12月期第3四半期	188.72	187.88

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	124,173	105,994	82.7
2024年12月期	119,447	99,406	80.6

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 102,650百万円 2024年12月期 96,291百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	20.00	—	22.00	42.00
2025年12月期	—	24.00	—		
2025年12月期(予想)				26.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,700	△1.9	9,000	2.0	10,000	1.7	7,200	16.7	269.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期3Q	28,336,061株	2024年12月期	28,336,061株
② 期末自己株式数	2025年12月期3Q	1,647,630株	2024年12月期	1,673,141株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期3Q	26,683,560株	2024年12月期3Q	26,652,099株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社グループの業績は、ガス事業の比重が高いことから、その性質上、気温などの影響により著しい季節的変動があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高については、主に販売量の減少によってガス事業の売上高が減少したことなどにより、1.6%減少の69,500百万円となりました。一方、ヨウ素販売価格が上昇したことなどにより、営業利益は10.6%増加の8,505百万円、経常利益は13.0%増加の9,209百万円となりました。さらに、特別利益として、設備の移転に係る補償金が発生したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は36.5%増加の6,863百万円となりました。

なお、増減の比較については、全て「前年同期」との比較であります。また、当社グループの業績は、ガス事業の比重が高いことから、その性質上、気温などの影響により著しい季節的変動があります。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

<ガス事業>

発電用途のガス販売量が減少したことなどにより、売上高については5.3%減少の51,866百万円、営業利益については4.9%減少の4,312百万円となりました。

<ヨウ素事業>

ヨウ素の輸出建値の上昇に伴い販売価格が上昇したことなどにより、売上高については4.5%増加の11,171百万円、営業利益については9.7%増加の6,565百万円となりました。

<その他>

建設事業および電力事業の売上高が増加したことなどにより、売上高については25.2%増加の6,462百万円、営業利益については37.3%増加の498百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

なお、増減の比較については、全て「前連結会計年度末」との比較であります。

<資産の部>

流動資産は有価証券の増加などにより、2.4%増加の50,362百万円となりました。また、固定資産は投資有価証券の増加などにより、5.0%増加の73,811百万円となりました。以上の結果、資産合計は4.0%増加の124,173百万円となりました。

<負債の部>

流動負債は支払手形及び買掛金の減少などにより、16.7%減少の11,437百万円となりました。また、固定負債は繰延税金負債の増加などにより、6.8%増加の6,741百万円となりました。以上の結果、負債合計は9.3%減少の18,178百万円となりました。

<純資産の部>

純資産合計は利益剰余金の増加などにより、6.6%増加の105,994百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見通しについては、2025年8月12日付の「2025年12月期第2四半期（中間期）決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更ありません。詳細については、2025年8月12日付の「2025年12月期第2四半期（中間期）決算短信」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,498	16,517
受取手形、売掛金及び契約資産	10,487	9,380
有価証券	5,550	20,383
棚卸資産	2,387	2,258
その他	2,259	1,825
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	49,178	50,362
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,417	9,632
機械装置及び運搬具（純額）	18,900	19,129
その他（純額）	13,298	14,021
有形固定資産合計	41,615	42,783
無形固定資産	1,850	1,734
投資その他の資産		
投資有価証券	15,837	19,020
その他	10,998	10,306
貸倒引当金	△34	△34
投資その他の資産合計	26,802	29,292
固定資産合計	70,268	73,811
資産合計	119,447	124,173
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,867	4,911
引当金	35	77
未払法人税等	1,795	1,769
その他	5,029	4,679
流動負債合計	13,728	11,437
固定負債		
退職給付に係る負債	4,368	4,345
引当金	262	302
その他	1,680	2,093
固定負債合計	6,312	6,741
負債合計	20,040	18,178

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	13,979	14,017
利益剰余金	73,100	78,737
自己株式	△1,187	△1,170
株主資本合計	93,891	99,584
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,116	2,790
退職給付に係る調整累計額	283	276
その他の包括利益累計額合計	2,399	3,066
新株予約権	155	133
非支配株主持分	2,959	3,210
純資産合計	99,406	105,994
負債純資産合計	119,447	124,173

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	70,599	69,500
売上原価	54,538	52,738
売上総利益	16,061	16,761
販売費及び一般管理費	8,373	8,256
営業利益	7,688	8,505
営業外収益		
受取利息	246	325
受取配当金	102	280
その他	126	122
営業外収益合計	475	728
営業外費用		
支払利息	8	10
雑損失	—	10
その他	3	3
営業外費用合計	11	24
経常利益	8,151	9,209
特別利益		
移転補償金	267	1,447
その他	—	224
特別利益合計	267	1,671
特別損失		
固定資産除却損	225	171
環境対策引当金繰入額	63	—
その他	10	—
特別損失合計	299	171
税金等調整前四半期純利益	8,119	10,709
法人税等	2,492	3,206
四半期純利益	5,626	7,503
非支配株主に帰属する四半期純利益	597	639
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,029	6,863

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	5,626	7,503
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	661	669
退職給付に係る調整額	△6	△6
その他の包括利益合計	654	662
四半期包括利益	6,281	8,165
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,654	7,530
非支配株主に係る四半期包括利益	626	635

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

当第3四半期連結累計期間
(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨウ素事業	計				
売上高							
顧客との契約 から生じる収益	54,742	10,694	65,437	5,162	70,599	—	70,599
外部顧客への 売上高	54,742	10,694	65,437	5,162	70,599	—	70,599
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	262	78	341	131	472	△472	—
計	55,005	10,773	65,779	5,293	71,072	△472	70,599
セグメント利益	4,536	5,985	10,521	363	10,884	△3,196	7,688

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△3,196百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,245百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨウ素事業	計				
売上高							
顧客との契約 から生じる収益	51,866	11,171	63,037	6,462	69,500	—	69,500
外部顧客への 売上高	51,866	11,171	63,037	6,462	69,500	—	69,500
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	285	79	365	256	621	△621	—
計	52,152	11,251	63,403	6,718	70,122	△621	69,500
セグメント利益	4,312	6,565	10,878	498	11,377	△2,871	8,505

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△2,871百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,914百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	4,291百万円	4,608百万円
のれんの償却額	42百万円	42百万円